

嘘つき！無能な 安倍政権は 『断末魔』だ！

未曾有の国難とも言うべき「新型コロナ」あらゆる知見を集中し、対応を熟議・対処方針を確立すべき時にもかかわらず、専門家会議を解組したり、思いつきのように「緊急事態宣言」などを試している。数々の疑惑の追及を避けるためか国会は開かない、記者会見は逃げる、コロナ対策の基本戦略がない。経済は下落一方でアベノミクスはどこへやら…今や指揮官不在、菅官房長官も部下の西村経済担当大臣も右往左往、官邸・経産省・文科省・厚労省も根拠ある対処方針を示せず。

今や首相の後継者争いゲームになっている。国民不在、支持率激減、解散風も吹けば負けだろう、打つ手なしの安倍政権と官邸。

安倍政権の嘘など

《2012年12月 第二次安倍政権成立》

- ① 2013年9月 オリンピック招致のため「放射能はアンダーコントロール」との嘘、国際的に疑問が出されている。日本はおかしい。
- ② 2013年12月 特定秘密保護法の強行採決、「個人の権利侵害はしない」の嘘
- ③ 2015年7月 戦争法（安全保障関連法の強行採決）集団的自衛権の行使容認＝自動参戦法、軍備増強にも弾み増す。
- ④ 2017年2月 森友学園の公有地売却に不正な値引き発覚。妻で名誉校長の安倍明恵の関与疑惑＝公文書改竄で公務員の自死・告発
- ⑤ 2017年5月 加計学園に絡む「総理案件」と
- ⑥ 2017年7月 南スーダンへの自衛隊派遣の日報疑惑 稲田朋美防衛長官は辞任

国民の生命が危機の時、職務を放棄、逃げまわる政権などいらぬ！

- ⑦ 2019年11月 「桜を見る会」の不正問題、買収・政治資金報告疑惑・公選法疑惑も、名簿シュレッダー破壊
 - ⑧ 自らの守護神と言われた「黒川検事長を恣意的に定年延長の企み」不発に
 - ⑨ コロナ対策の国家財政を「電通」経由に中抜け・ピンハネ疑惑
 - ⑩ 安倍の政治工作員・河井前法務大臣と妻の選挙違反・その巨額資金はどこから
- *不正は、まだまだあって書き切れない*
《国民は本気で怒るのか？》

《またぞろ騙され続けるか？》

《主権者はあなたです》



迎え火 おくり火 父の気配

また一人 顔なき男あらはれて
暗き踊りの輪をひろげゆく

岡野弘彦（一九二四年生まれ）

村の盆踊り「暗き踊りの場」に「顔なき男」が来て踊る。「顔なき男」とは戦死者の霊。生きて還ることができなかった男が、ひっそりとまがれているという、日本の民族学の視点で詠まれた短歌



安倍首相！答えなさい

森友？・加計学園？・サクラを見る会？・公文書改ざん？・データ隠蔽？

買収選挙の資金出どころ？・検察庁法の口頭決済とは文書？

コロナと継続資金の横流し？
etc...
答弁漏れがいっぱい

数々の疑惑に答えないまま

病気理由の「もみ消し辞任」

- 庇い庇けてきた自民党は、隠蔽するつもりのか
- 疑惑・不信を解消できない ダメ！許さない！

批判を同情で隠くそうとする狡猾さ 自分都合の辞任会見

コロナ抑え込みに無為無策・失敗した安倍政権は、非常事態宣言と「三密回避」などの国民の自覚的行動の「要請」だけ。

感染防止に失敗、批判が高まり支持が低下すると同情で隠そうと「持病の悪化」を理由にした。

辞任会見の意図は病気理由で、安倍政権の負の部分を追求することができないように狙っている。どこまでもズルい。

記者クラブにも大きな責任

これに加担した記者クラブの責任は重い。自分の意をくむ後継のキングメーカーにこの画策を暴けず、後継争いだけにシフト、安倍政権の検証はおろそかになった。マスコミに不信。

「アベ政権」は国際的に評価は低い

国際的には日本は金を「ばら撒く」し、長期にわたって政権の座にあり組みし易いが、誰も国

際的なリーダーにふさわしいとは認めていない。こんな体たらくで国力は著しく衰微した。知性と倫理性を著しく欠いた首相のせい。

批判は国民にも向けられる

森友学園事件、加計学園事件、桜を見る会など、数々の不正を止められない日本人の国民性を主体性のない従属的民族だと思われる。

二転三転の「コロナ対策」政府は何もしないで、すべてを国民に押し付ける。こんなやり方は、「個」「主権者意識」が確立している米欧諸国では通用する代物ではない。本来外交は武器を行使しない真剣勝負である。知恵と人間的信頼感が必要。

しかし地球儀を俯瞰する外交など格好をつけ、トランプの言いなりゴマスリで、官邸は外交上のお世辞を本気で宣伝するバカさ加減、武器の爆買い、肉・穀物・果実なども大量輸入、国内産業を破壊させている。スピード感、やっている感など修飾語の多用で内容なし。

すぐ騙される国民的弱さ、国際的な批判の矛先は、「お上」に従順なだけの日本の国民意識にも向けられる。

「アベ政治」の源流は？

日本がいまだ民主化していないがゆえに生まれた「アベ政治」という怪物は

「コイズミ政治」があり「ナカソネ政治」があって、そしてなによりも「キシ政治」があったからこそなのです。

それら政治の特徴は

- ・国会軽視＝強行採決の繰り返し
- ・軍事優先＝アメリカの要求に従う
- ・福祉切り捨て＝自助強調
- ・教育への権力介入＝いつか来た道へ
- ・労働者の安上がり＝不安定雇用・使い捨て
- ・地方自治破壊＝中央政府に金と権力
- ・税制の改悪＝大企業優遇の免税制度
- ・消費税＝低所得者から、むしり取る

政治を監視する国民の力を強くしよう！

マスコミの不甲斐なさ・権力追随姿勢から本来のマスコミへ！

野党はガンバレ。数だけでなく、憲法擁護の旗印を明確にして国民と共に！



「自民党」の欠陥体質継続を許すな

- ・国会軽視・野党からの開催要求も無視
＝憲法・国会法違反の繰り返し
- ・官僚支配・お友達優先、批判者排除

危険なのは背後にもあり

- ・カルト集団的な、背後勢力を使った
＝敵対の闇討ち的攻撃
- ・財界・経団連との一体的な政策
- ・日銀の人事支配による中立的機構を破壊
- ・宗教団体との関係は見え難いが危険な勢力
- ・マスコミ支配で忖度情報

丸山 & 横内

大河原九条の会員さんからの

短歌・俳句です

北の空 真っ赤に染まる 仙台空襲

土手より眺めし 敗戦の夏

小成田 忠雄

長崎の原爆忌に聴く 「千羽鶴」

色に託しし 思い切なく

小成田 紀代子



戦争の 悲惨さ知らぬ 子ども等に

今こそ語らん 語り部となりて

丸山 ひさ子

「兵士より教師を」の幸 コスタリカ

鈴木 純子

全国首長九条の会までの10年（その4）



（その3）で述べたように、仙南九条の会連絡会が行った九条の会事務局小森陽一さんを講師として招き、えずこホールで行った大集会在発火点となって、憲法九条を守る首長の会（宮城）の基盤は固いものになった。それは首長の会のメンバーが各市町の九条の会に呼びかけ、草の根運動の基盤になる各市町の九条の会が次々とできたからである。そのリーダーになった人たちは、元鹿島台町長鹿野文永氏、元山元町長森久一氏、元七ヶ宿町長松村行衛氏、元栗駒町長大関健一氏、元松山町長狩野猛夫氏である。こうして、（宮城）憲法九条を守る首長の会の根幹が固まった以上、念願である東北の会へ進まなければならない。そのために私たちは、二人の有能な人材を得ることができた。今回はその一人である元秋田県横手市長千田謙蔵氏のことを述べたい。

2008年2月（宮城）憲法九条を守る首長の会が成立してすぐ、8月に千田氏が呼びかけ人代表とな



って「憲法九条を守る秋田県市町村長の会」が結成された。千田さんは横手中学から旧制弘前高校を経て、東大経済学部を卒業した方であるが、有名なポポロ事件の被告人である。ポポロとは当時東大公認の劇団の名であるが、ここに警察官が潜入し調査を行ったのが発覚し暴力を受けた。それが政府から追及され千田さんは被告として、2度最高裁まで戦ったが有罪判決を受けた。しかし、当時の南原繁東大総長は大学の自由と自治を主張して千田さんを無事卒業させた。南原総長は、サンフランシスコ講和条約で全面講和を主張し、吉田茂首相から「曲学阿世の徒」と罵られたことで有名だが、大学の自由と自治を守ったことで、千田さんとともに当時の学生のヒーローであった。私との縁は昭和28年、29年の2年間安井琢磨ゼミで大学院生として参加していた斎藤昌馬さんとの関係である。昌馬さんは千田さんが横手市長選に立候補した時は反対派であったが、千田市長から横手発展の為、ともに手を携えて横手周辺の土地区画整理事業をやってくれと言われ、その郷土愛に感動して大事業をやり遂げた。私と千田さんは2期8年間東北市長会等でその縁を通して親交があった。この縁が私たちを東北市長村長九条の会結成に志を一つにして努力させたのである。〈全国首長九条の会共同代表 川井貞一〉

柴田町9条の会を紹介します

柴田9条の会は2006年3月19日に結成されました。毎月1回世話人会議を開き、この4月で160回となりました。参加できる世話人は、最近では5~6人とちょっと寂しいですが、「アベ政治の暴走は許さない！」との熱い怒りを持って活動しています。

ここ数年の活動の主なものは、女川原発に関する学習会、安保法制の学習会、「これって、おかしくない？」の声を出し合う集い（好評につき2回開催）

映画「人間の条件」を観る会、絵本・紙芝居を見て平和を考える集い（会場の集会所をスマホで探してきてくれた人も）、社会保障に関する学習会、沖縄出身の医師の講演会（「沖縄は騙された」の一言が胸に突き刺さる）、映画「みんなの憲法」（五日市憲法の再発見）を見て平和を考える会（DVD無料貸し出し可）などです。「しばたまち平和の祭典」の実行委員としても活動しています。

〈柴田町9条の会 二階堂 正〉

各地区で活動しています。興味のある方は連絡を下さい。

七ヶ宿九条の会、蔵王憲法九条の会、丸森九条を守る会、角田憲法九条の会、白石憲法九条を守る会、大河原九条の会、村田九条を守る会、柴田町九条の会、川崎町憲法九条の会、しばた協同クリニック・あおぞら九条の会、みやぎ仙南青年九条の会、仙南生協九条の会（地域・職場）の九条の会があります。

事務局：丸山 ☎080-8203-7447